

～令和元年度卒業生から後輩のみなさんへ～

# 合格体験記

—成功談から失敗談まで—

## 文系女子 国公立大学 一般前期 合格

私はセンター試験の結果を見て今の進学先を受験することに決めました。私は部活動に所属していたため1年生のときは受験を全く意識しておらず学校から出される予習や復習、課題をただこなしている、というだけでした。その頃の平日の勉強時間は定期考査の期間を除くと多くて3時間、勉強を一切しない日さえありました。ただ、冬休みに開催される勉強合宿には参加していました。2年生になるとクラスの雰囲気も受験モードになり、少し焦り始め、勝負の6月マークに向けて勉強を始めました。センターでは英語がカギになると思い、英語の勉強を中心に始めました。3年生になるとたくさんの模試を受けるため、1.2年生のときから続けてきた、予習、復習、課題に加え、模試の解き直しをするようになりました。模試の解き直しはかなり効果的な方法でした。さらに小テストの頻度が増えるため、小テストのための勉強は必ず行いました。小テストで満点が取れるように前日の夜に覚えたものを当日早起きして再確認するようにしていました。私は徹夜をすると体調を崩すので眠くなるとすぐに寝て、次の日の朝勉強していました。総高祭の季節になると応援の人たちが練習を頑張っているのも私も勉強を頑張ろう、とやる気が出ました。そしてすぐに家には帰らず学校に残って勉強しました。そのころの勉強時間は一日平均5時間ほどだったと思います。

勉強法としては、その日やらなければならない課題を授業が終わるたびに総高手帳にメモしていき、その課題が完了するとその課題メモに棒線を入れていくというものです。そうすることで、その日どれだけ勉強したか目で確認することができ、勉強した達成感が生まれ、明日はもっと勉強しようとする気に繋がりました。

冬休みは現社、日本史に力を入れました。冬休み前は日本史のセンター過去問で半分も取れなかったのが冬休みにセンター過去問を何年分も解き、冬休み明けには7割近く取れるようになりました。そしてセンター本番は社会と英語を得点源として受験しました。

今後悔していることは、苦手科目である数学を疎かにしていたことです。分からないところは先生に聞きに行くことはしていましたが、文系科目ほどは力を入れていませんでした。数学をもっと勉強していれば自信をもってセンター試験に挑めたと思います。

皆さんはセンター試験までたくさんの時間があります。色々な勉強法を試し、早めに自分に合った勉強法を確立することがセンター高得点に繋がると思います。周りの友達が推薦やAOで進路が早々に決まっていき不安になるとは思いますが自分を信じて勉強を続けるときっといい結果になるとは思います。応援しています。頑張ってください。

## 文系女子 国公立大学 一般前期 合格

私の受験は失敗の連続だったので、後輩の皆さんには私の経験を是非参考にして悔いのない受験をしてもらいたいと思います。私の失敗は全部で四つです。

### ①志望校を決めるのが遅かった

これは出願ギリギリまで迷いました。そもそも一年生では全く決めておらず、ただ見栄を張ってレ

ベルの高いところに行きたいくらいしか考えていませんでした。二年生ではようやく少し考え始めたものの、またまた見栄を張って筑波大学を志望していました。努力目標！とか高いところを目指しておかないとその下すら受からないから、などと言っていました。今考えると完全に見栄と視野の狭さが引き起こしたよくない進路選びです（筑波大学はセンター8割を超えないと受かりません）。結果、岡山大学教育学部を受けましたが、これも第一志望ではありませんでした。決めるのが遅いと目標が定まらずうまく行きません。センター何点取る！でもいいので明確な目標を決めておいてください。

#### ②倫理を取らなかった

三年生に上がる前に社会の選択があります。私は世界史/現社でした。しかし多くの難関国公立は現社で受けられないところが多いです。よく考えないまま友達に合わせて現社にしてしまいました。神戸大学や大阪大学は倫理政経でないと受験すらできません。結果センターで92点取れたので現社で良かったのですがそれは結果論です。難関国公立を目指したい人はよくよく考えてください。

#### ③推薦入試を受けた

私は岡山大学の推薦入試を受けました。しかし文系は間口が狭く、その上応募人数も多いので倍率は5倍。準備はしましたが面接でテンパってしまい、終わった瞬間落ちたと思う程の大失敗をしました。そもそも早く受験を辞めたい一心で受けているのでその時点でアウトです。文系の人には本当に自信がない限り受けない方がいいと思います。

#### ④私立を受けすぎた

私はセンター直前の模試で100点以上点を下げてしまい、一気に自信をなくしてしまいました。そのためもうセンターは失敗する、岡山大学クラスの国公立は無理だと考えてしまい、弱気になったこともあり、私大も何校も受けました。しかし、希望の私大は全落ちし、金銭的にも精神的にもキツかったです。模試はあくまで模試！本番ではありません！メンタルを強く持って、自分を信じていきましょう。

ここまで悪かった点を書いてきましたが、良いこともありました。私が受験勉強の中で良かったと考えている点は、兎に角センター演習をした事です。これは自信を持って言えます。過去問、予備校の出している予想問題集など出来るだけはやりました。平日は苦手教科中心、休日は全科目やっていました。一度解いた問題も時間を開けて二度三度とやりました。繰り返してもいい練習になります。分からないところ、間違えたところは教科書に帰ったり先生に聞いたりしてとことん潰しました。自分が抜けているところを出来るだけ無くするのが合格への必須条件です。辛いだけの道ですが頑張らしましょう。

また、二次試験の対策もしっかりしました。センター直後は記述力が驚く程落ちているのでここで如何に早く感覚を取り戻すかが勝負の分かれ目になります。センター試験後、約1ヶ月しかありません。英語や国語の二次対策は自分で採点できないので、必ず学校の補習授業に出て先生に添削してもらってください。家では絶対できない！！確実に甘えと怠けが出てきます。

学問に近道無し。唯ひたすら愚直であれ、努力家であれ。私の恩師の言葉です。本当にこれに尽きます。諦めなかった者、努力し続けた者にのみ神は微笑む。あと、ほんの少しの高望みを。目標は少し高いくらいがちょうどいいんです。頑張ってください。応援しています。

# 文系男子 国公立大学 一般前期 合格

僕が大学受験を意識始めたのが2年生の冬休み、本格的に学習し始めたのが3年生の4月でした。一般的な受験生に比べればスタートはかなり遅く、周りの受験生に基礎分野で差がついているような状態でした。ですが、最終的に自分の志望する大学に合格をいただくことができました。勉強を始めたばかりの自分を思い返してみれば「受験」と「勉強方法」に対する漠然とした不安を抱いていたのをよく覚えています。特に「勉強方法」は学校で教わる機会はほとんどありませんでしたので、「勉強方法」を知りたいという人がたくさんいると思います。そこで、合格するまでの過程はもちろん、僕が実際にどんな勉強をしていたのか、どんな教材を使っていたのかということを中心にこの合格体験記でお伝えできればいいと思います。

## 受験勉強の一年間

前述通り僕は3年生4月までは勉強といえる勉強をしてきませんでした。一日の勉強時間が0時間なんて日もありましたし、部活や遊び、インターネット、さまざまなことを言い訳にし、怠惰な生活を送っていました。週末課題は友達のものを書き写して提出、定期テストは前日だけ勉強して臨んだりしたこともありました。そんなことをしているうちに学力は低下し続け2年1月進研記述模試で3科目 46.9という驚異的な偏差値を叩き出しました。

しかし、模試の成績に加え、次の2年生の担任の先生の言葉で勉強を始めました。

「勉強は自分が幸せになるためにやるものだ」

この言葉で大切なのは勉強が何のために存在するのか、勉強の目的意識をハッキリさせることです。人は目的がないと行動することは難しいです。勉強も同じで「何のために勉強しているのか」考えないと継続して取り組むことはできません。ですから、僕は勉強を本格的に取り組む前に志望する大学・学部・学科を明確にしました。志望順位や配点、大学別に取り組んでいることが自分にあっているかななどを調べ、自分がどうしてこの大学に行きたいか理由を考えました。大学を決めればゴールから必要な情報を逆算できます。一次試験の合格者平均や二次試験の点数を考慮すると200点程度あげる必要があり、塾にも経済的事情で通うことができなかつたので部活を辞め独学で学習を始めました。最初はわからないことだらけで何度も勉強を放り投げましたが、自分の設定した目標に到達したいという気持ちで最後まで受験勉強に打ち込むことができました。"自分がどうして勉強しているのか"が分かっていることが勉強で一番大切なことだと思った一年間でした。

## 勉強するにあたって

勉強方法を紹介する前に勉強に対する心構えを紹介します。"勉強"を始める前に参考にしてみてください。

### 1. 志望校・志望学部を決める。

前述通り4月中に目標となる志望校・志望学部を第5志望まで決めましょう。こうすることで勉強に対する目的意識が芽生えます。そして決めた志望校は基本的に変えないというのがルールです。第一志望が難しそうなら第二志望にそのまま移行することもできるだけ避けるようにしてください。志望校をコロコロ変えているようでは勉強の目的が分からなくなってしまいます。

### 2. 勉強に具体的な目標と作戦を考える。

みなさんの部活の試合や練習では目標を的確に定め作戦を立てる人が多いでしょう。ただ闇雲に練習すれば上達する訳ではないですよ。それと同じで勉強にも計画を立てる必要があります。毎日、数分刻みで計画することは難しいので、一週間単位で計画を立ててみてください。僕の場合だと次の模試の日付を確認し、苦手な分野を分析し、それに沿ってどの参考書をどこまで取り組むのか大まかに考えていました。

一週間ごとに決めて足りないようであれば土日でカバーする。余裕で目標が達成できそうなら自由な時間にする。もしくは少し多めに取り組むなど…週ごとであれば調整が可能です。実際にやってみればわかりますが、日にちごとに設定すると考えるのが大変だし、達成するのも難しくなります。

### 3. 適度に遊ぶ

受験期間の一年間で毎日何十時間も勉強することができる人はかなり少ないでしょう。適度に遊ぶ or 自由な時間を設けることも受験のひとつです。ストレスや精神が不安定な状態で勉強することはあまりおススメしません。実際に僕はセンター試験直前に"気合"を入れると称して教室で友達に坊主にしてもらったり、集中できない日は映画を見たりしていました。友達と張り合うことも大事で模試の成績でご飯をおごるといような事もしたりしていました。どうせ勉強するのなら楽しく勉強したほうが気持ちも楽です。

### 4. 学習環境と体調を整える

僕は家で全く勉強できなかったのので、基本的に外で勉強するようにしていました。地元の公民館の学習コーナーや生涯学習センターという勉強施設でしていました。特に、生涯学習センターには浪人生がいたのでかなり刺激的でしたし、他校の学校の友達と一緒に勉強することもかなりモチベーションアップにつながりました。体調管理を整えることも大事で決まった起床時間と就寝時間を守るようにしましょう。(例) 僕の場合 6:50 起床 23:00 就寝

### 5. 外部の模試を受ける

これは経験論になりますが、外部の模試の会場は知らない人ばかりで浪人生もかなり多く受験しています。普段の学校で受ける模試とは雰囲気違いますし試験監督者も常時いるのでかなり緊張します。試験慣れという形でいいので一度は受けてみてほしいです。特に国公立志望の人は志望校別のオープン模試が開催されているので自分が志望している大学でどのくらいのレベルなのかある程度把握できます。

### 勉強方法について

現代文 問題を解く→解答解説をじっくり読む→わからない言葉など調べる。特に変わった勉強はしていませんが、解説を読むのにかなり時間をかけていました。マークの問題などは問題の要素となるような文にペンでマークなどを引いていました。わからない言葉を調べることで普段から語彙力を上げることも意識していました。

(参考書) 旺文社 大学入試 全レベル問題集 現代文①②④

センター試験 過去問 2019~1998 (10月~)

学研 きめる! センター現代文 (11月~)

Z会 現代文キーワード読解 (9月~)

河合塾 マーク式総合問題集 2020 国語 (12月~)

古文 問題を解く→解答解説を読む→分からなかった単語や文章などを辞書・現代語訳本などを用いて確認する→単語帳に乗っていない単語を単語帳の巻末に書き込む→音読

古文は単語が分からないと解けない場合が多かったので普段から知らない単語が出たら単語帳に書き留めておきました。一度解き終えた本文を音読することで話を読解するリズムなども鍛えることができます。少し放置してしまうと解けなくなることが多かったので定期的に単語帳なども見返してみてください。

(参考書) Z会 覚え方攻略古文単語 340 (学校配布)

河合塾 ステップアップノート 古典文法基礎ドリル (基礎用 4月～)

河合塾 マーク式基礎問題集 古文 (7月に使用)

河合塾 入試精選シリーズ 古文 (2次試験用 9月～)

Youtube 「歌で覚える古文シリーズ」(4月～)

\*基本的にはスラスラいえる程度覚えていくのがベストですが困ったときに歌で思い出せるようにしていくといいです。

漢文 問題を解く→解説を読む→間違えた句法があるなら、同種の句法も一緒に復習する。

漢文は句法と基本単語を覚えてしまったら、あとは演習を繰り返していました。句法等で間違いがあれば同種の句法を一緒に復習していました。本文を一度通すときは筆者の伝えたいことを大まかにとらえるように取り組んでいました。和訳等が出題されれば言葉の表現など意識していました。

(参考書) 河合塾 ステップアップノート 10 漢文句形ドリルと演習 (基礎用 4月～)

河合塾 入試精選シリーズ 漢文 (2次試験用 9月～)

英語 問題を解く→解説を読む→英語用のノートに単語・構文等を書く→音読

英語に関しては専用の復習ノートを作っていました。間違えた単語・構文・熟語などの似ている表現を調べて一緒に書き込んでいました。リスニング対策も兼ねて音読などもしていましたし、最近では携帯などで単語帳などのアプリがあるのでスマートフォン等も積極的につかっていました。

(参考書) 旺文社 ターゲット 1900 (センターレベル～2次試験用) (4月～)

アイシーピー DUO3.0 (2次試験&英作文用) (センター試験直後～)

(センター試験過去問) 2019~2010 (10月～)

桐原書店 大学入試英語長文ハイパートレーニング②

(センター試験より少し難しいと思います。9月～10月に使用)

桐原書店 大学入試英作文ハイパートレーニング 和文英訳編 (11月～)

桐原書店 英文解釈の技術70 (8月～) (単語文法が仕上がった次に)

河合塾 マーク式総合問題集2020 (12月～)

数学 僕は文系で数学が点数に伸び悩んでいましたが、基礎の分野を大切にしていました。一点でも多くとれるようにチャート式等を見返していました。

(参考書) 数研出版 緑チャート数I A II B (6月～)

河合塾 マーク式総合問題集2020 (12月～)

理科基礎・現代社会 理科基礎(生物基礎・化学基礎)、現代社会ともにすべて授業で取り組んでいました。これらに関してはあまり時間をかけたくなかったので基礎だけ叩き込んであとは授業の演習→復習を繰り返していました。主要3科目と地歴に時間をかけてあげれば総合点も伸びやすく安定します。

(参考書) 旺文社 みんなのセンター教科書 生物基礎  
旺文社 みんなのセンター教科書 化学基礎  
学研 センター現代社会の点数が面白いほどとれる本

地歴 地歴科目は模試で成果が出やすく勉強のモチベーションを引き出すにはうってつけです。3科目よりも頭を使って解くことも少ないので勉強に取り掛かりやすいです。僕は毎朝、起きたら最初に日本史 B を一時間していました。

内閣総理大臣や歴代将軍などになると暗記するしかないですが、出来事に対する設問などは流れやつながりを意識した学習が効果的です。教科書が分かりにくい場合は「みんなのセンター教科書」等を用いることをお勧めします。

(参考書) 教科書 資料集

旺文社 元祖 日本史年代暗記法 (9月～ 流れがわかりやすいです)

Youtube 歴代内閣総理大臣 98 覚え歌 Try IT など…

最後に

とても長い合格体験記になってしまいました。最後まで読んでくれてありがとうございます。考えていると書きたいことが思いのほかたくさんあり、こんなに長くなってしまいました。大学に合格することはもちろん大切ですが、周りの人の支えなしには成し遂げることができません。進路のことで悩んだら先生に相談してみてください。学部を調べる際にも先生の手助けがあればはかどりやすいですし、過去に自分と同じ志望校に設定していた先輩などの話を伺えるかもしれません。

受験は人生の中のほんの一部にすぎません。今年一年頑張れば自分の将来の可能性が何倍にも広がります。最後まであきらめずに頑張ってください応援しています。

# 文系男子 国公立大学 一般前期 合格

私は鳴門教育大学に一般で合格した者です。私はセンター試験の後にこの大学を志望すると決めました。志望理由は私自身センター試験で国語の自己最高点を出せたため、ここに倍率の掛かる鳴門教育大学の国語科は有利だったからです。まず私の失敗は大学の下調べが不十分だったことでした。周りの国公立を受ける友達たちは本当に詳しく大学のことについて調べており、センターの点はこれぐらいだ、二次試験の教科はあれだのと話し合っており変態かと思っていました。私は3年間を通してそこまで成績が悪くなかったので行く行くは国公立を目指すのだと思っていました。しかし知識が乏しいので「岡大…香川大…」ぐらいしか言っていませんでした。当時の模試の成績も岡大には程遠く、Eの判定が続いていても「まあなんとかなる」「ここからあがるっしょ」ぐらいにしか思っていませんでした。しかしざ現実と向き合った時、次の選択肢を持つことが出来ず最終的に志望した大学の事もあまり知らずに受験しました。やはりオープンキャンパスや説明会に参加してみることは今後の糧になると思います。3年の夏休みでも遅くないと私は思います。是非息抜きがてら小旅行してみてください。

来年度から問題傾向が変わるため問題のアドバイスは出来ませんので勉強方法や生活での気をつけることを紹介していきたいと思います。しかし向き不向きがあると思うので自分に合った勉強方法を見つけて下さい。

## 1. だらだら長時間するより短時間で集中

1教科につき1時間ぐらいが限界でした。

## 2. 得意教科を伸ばすより苦手教科を克服

とか言いましたが世界史が最後まで伸びませんでした。暗記科目は努力に直結するので苦手な方は頑張ってください。

## 3. ちゃんと寝て

徹夜はオススメしません。授業の時寝ないで下さい。意外と周りの人は気になります。

## 4. 英単語帳はマジで一冊を極めて

3年の中盤で変えるのは危険すぎます。私自身マイナー英単語帳「core」を使っていて周りの人に「知らん」だの「鉄壁以外単語帳じゃない」だの「core使ってる人は瞬足履いてそう」だのと言われましたが使い続けました。苦手だった英語も点が取れました。全部 core のお陰です。愛してるよ core。

## 5. 学校で残って勉強はオススメ

3年の夏ぐらいからはほぼ毎日学校や図書館などで放課後勉強していました。赤本がある進路指導室は話せない空気感なので最高です。

## 6. 息抜きも大切

勉強を忘れて丸一日遊ぶのもアリだと思います。私は月1で遊びに行っていました。家で1日スマホ触りながらごろごろするのは1日何やってたんだ感がすごいです。

大学受験は人生の大きな岐路だと思います。学歴で人生の全てが決まるわけではありませんが、この1年で頑張りが続けた経験は今後大きな糧になると思います。読み返して恥ずかしくなるのでポエムはこら辺にしておきます。受験は辛いよ。楽しくないよ。成績伸びずに泣くよ。合格してももっと上目指せたかなって後悔するよ。けどいい経験になる！出来ないことが出来るようになるのは楽しい！合格の瞬間は人生で1番嬉しかった！頑張れ！楽しめ！俺らの代の国公立合格者数抜いてみろ！遠い地から応援しています。

# 理系男子 国公立大学 センター試験利用推薦 合格

私が東京農工大学を志望したのは、興味がある鉄道の研究ができる大学だからです。しかし、私が第1志望の大学をこの大学に決めたのは、3年生の2学期に入ってからでした。幸運にも合格することができましたが、もっと早くから目標を見据えて勉強に取り組んでいれば、推薦合格に必要なセンター試験の点数が余裕をもってとれていたと思います。皆さんには、第一志望の大学に合格するため、入学試験で1点でも多く点を取ることにこだわってほしいです。そのためにも、大学進学を目指している人は、自分が大学で何を学びたいかをできるだけ早くから考えておくとういと思っています。そして、受験したい大学のオープンキャンパスに参加して、本当に自分が学びたいことが学べる大学かを自分の目で確かめることが大切です。実際に私は、3年生の夏休みに参加したオープンキャンパスで思い描いていたイメージと違うことが発覚し、急遽、志望校を変えることになってしまったので、皆さんは、私と同じ失敗をしないでほしいと思っています。

次に、私の受験勉強についてお話します。私は1年生の時から、部活動などで忙しい時でも、授業第一で勉強してきました。具体的には、授業中は先生の話をしっかり聞き、わからないことがあれば家に帰るまで考え続けました。それでもわからないときは、どこがわからないのかをはっきりさせた上で、解答を見たり先生に質問したりして、授業で習ったことはすべて習得するようにしました。

私が受験した推薦入試では物理の小論文が課せられましたので、物理の勉強法についても少しお話します。物理では、公式の導き方を覚えることを中心に勉強しました。それは、もし公式を忘れたとしても自分で導くことができ、問題を解くときにもその考え方を応用することができるからです。そして、この方法で問題を解いているうちに、公式は自然と覚えられました。

推薦入試の対策としては、過去問を解いて先生に添削していただくことを繰り返し、様々な問題の解き方を教わりました。また、いろいろな先生に面接の練習をしていただき、入試当日は自信をもって臨むことができました。

私が第1志望の大学に合格できたのは、先生方の熱心なご指導のおかげです。皆さんも進路について先生方とよく相談し、積極的に指導を仰いでほしいと思います。

皆さんが志望する大学に合格できることを願っています。

## 編集後記

令和元年度卒業生からのメッセージ、いかがでしたか。先輩たちは少しでも後輩たちの励みになればと思い、良かったことも、悪かったことも全部含めて自分の経験をここに書いてくれました。

この体験記に登場した先輩たちは「特別な」存在ではありません。みなさんと同じように、1年生での進路目標はぼんやりしており、2年生では中だるみをし、3年生で焦って受験勉強を始めたもののように成績が伸びず、苦しい思いをたくさんしました。しかし、先輩たちに共通して言えることは、「授業を大切にしていた」、「勉強と部活動の両立しようと頑張っていた」、「進路に関して先生と面談を繰り返した」ということです。特別なことをしたわけではありません。日々の学校生活において先生たちがみなさんに伝えていることを実践しただけです。

総社高校のみなさんには大きな可能性があります。そしてその可能性を發揮できるかどうかはみなさん次第です。どんなに素晴らしいダイヤモンドの原石でも磨かなければ輝きません。先輩たちの経験を大いに参考にして、自分の可能性を精一杯磨いてください。先輩たちはみなさんの活躍を祈っています。

岡山県立総社高等学校進路指導課